

## 一般質問「その後」を追跡!!



議会報では、定例議会毎に一般質問の要旨を掲載していますが、その後どのように町政に反映されたのか、質問の一部を追跡しました。  
(平成19年3月～12月)

鷹栖保育園の改修工事について  
6月定例会

鷹栖保育園の改修工事を行います。グラウンドも含めた整備をすべきでは。

町長答弁

建物と併せて整備

グラウンドについても建物と併せて、可能な限り園児の視点に立った整備をします。

その後...

現在建設中

平成20年5月着工し平成21年に既存部分の一部取り壊し改修予定です。最終完了は平成21年10月下旬の予定です。

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

連絡先：鷹栖町議会事務局  
電話：0166-87-2111(内301)  
E-Mail: gikai@town.takasu.hokkaido.jp



農工団地の施工は  
3月定例会

進出企業があれば、できるだけ早い対応ができるよう準備することでしたが今後の対応は。

町長答弁

設備投資の動向に注視

農工団地の拡張については、景気や企業の設備投資の動向に注視しながら、情報収集し対応していきます。

その後...

農工団地を造成し、販売開始

平成19年11月に5.9ha分を開発するため許可を得て平成20年9月末に工事が完了し同年10月より販売を開始しました。



農工団地

AED(自動対外式除細動器)の導入計画は H17・12月定例会

突然死の原因の多くは心室細動の病気で、一刻も早い一次救命処置とAEDによる除細動の蘇生処置が有効な手段であるが、AED導入と教職員や生徒を対象とした「救命教育」の考え方は。

町長・教育長答弁

必要な施設に配置を協議する

平成17年度より救急車に配備しているが、更に精度の高い機器を救急車に搭載予定。施設への導入は関係者と協議する。「救命教育」については、今後も更に検討していく。

その後...

今後も段階的に実施する

救急車には更に精度の高いAEDを配備、また、総合体育館・鷹栖中学校にも設置した。救命教育は、学校や教育施設等の関係者への研修を実施している。今後はスポーツ指導者や団体等にも実施する予定。

再追跡

学校、教育委員会の組織強化の対応は 12月定例会

いじめ問題に端を発し法律改正により学校や教育委員会の組織強化・責任の明確化について義務付けられた。この対応策は。

教育長答弁

効果的な教育行政の推進を図る

学校の組織強化は、新たな管理職配置を道教委で検討中。教育委員会では、事務事業の点検評価の取組みや、学校への支援機能を高めるため指導主事の配置を検討します。

その後...

事務事業の点検評価

平成20年4月に学校教育指導主事を配置するとともに教育委員会の事務事業の点検評価を実施し、9月の定例会に報告公表しました。

救急救命の充実・強化

平成20年度までに教育施設等11施設に設置し、併せて関係者への研修を実施している。救命講習は、設置施設の再講習及び住民に対し応急手当の普及を図り、傷病者の救命率の向上を図っていく。



AED

定住促進対策は  
3月定例会

宅地造成など住環境整備により人口が増加しています。しかし、公営住宅は、満室状態で待機者がいます。公営住宅を増設してはどうでしょうか。

町長答弁

民間活力を支援する

人口増加対策として、今後の宅地開発や公営住宅のあり方を検討していきたいと考えています。民間の知恵と力を活かし賃貸住宅建設の支援制度実現に取り組みます。

その後...

民間による賃貸住宅建設

民間による「定住促進住宅建設」は、すでに鷹栖市街地に8戸が完成し、10月末までにはさらに鷹栖市街地に4戸が完成しました。

“オオカミの桃”生産減少の原因と対策は 12月定例会

時代にあった単価設定や構造改革など、公社の対策の遅れが減産につながっているのでは。

町長答弁

接木苗の導入費助成を

生産減少の原因は、生産者の高齢化、単収の伸び悩み、病気の発生などです。対策として、全ほ場の土壌診断実施、接木苗の導入費助成など、公社、地域と相談しながら対応していきます。

その後...

接木苗により病害低減

接木苗は34戸の農家で約2万7千本植えられ、青枯れなどの病害の発生も抑えられました。しかし高齢化などによりトマトの作付農家が減少し、平成20年の作付け7.08haとなりました(0.71ha減)。

